

かわら版



- 鼓動 生涯スポーツと県体・国体競技との両立を目指して
石川県グラウンドゴルフ協会 副理事長 川畑 正勝
- 特集 ふるさとづくり表彰式・花いっぱいをつどい
- 第20回能登地区健康クラブ普及育成研修会
- ふるさとづくり推進事業実施報告
- 健民運動活動紹介
- 1月の健民運動カレンダー・参加しましょう
- 薫風 リズムダンスフェスティバル2016
石川県リズムダンス協会 会長 太田 章子
- 「あいむ」だより

毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう～

鼓動

石川県グラウンドゴルフ協会

副理事長 川畑 正勝

生涯スポーツと県体・国体競技との両立を目指して

グラウンド・ゴルフ(以下GG)は、ゴルフをヒントに生涯スポーツの振興を目指して、「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツとして昭和57年(1982)に誕生し、今では多くの人々に愛好され全国的なスポーツとして、広く普及しています。平成27年(2015)からは国民体育大会の公開競技種目として実施されることになりました。

“2015紀の国わかやま国体”では、我が石川県GG協会は団体3位に入賞し、レベルの高さを示すところとなりました。

急速な普及と手軽さの一つは、スタートマットにボールを置き、クラブで打って転がしてホールポストにできるだけ少ない打数でホールインしていきます。公園や校庭や野球場、広場があれば、どこでも自由にコースを設定することが出来ます。ルールは簡単、技術も簡単で手軽に楽しめ、体力づくりや家族や仲間とのコミュニケーションにも最適で、人数に制限がなく全員仲良くプレーが楽しめます。

愛好者も増加し、県GG協会加盟協会の登録会員だけで5,300名弱(28年度)の会員を擁する組織となり、非会員の愛好者は組織会員の5倍はいると言われています。

思い出に残る事業としては、平成6年(1994)の第7回全国GG交歓大会・加賀百万石大会、平成12年の第13回全国スポ・レク祭2000、平成22年のねんりんピック石川2010など、いずれの大会も、かほく市高松GG場で全国から役員・選手1,500名前後が集い2日間にわたる大会を開催しました。

特に西部緑地公園での「健民祭GG大会」は谷本正憲知事を迎えてのご挨拶、始球式は毎年の恒例となっています。県GG協会独自の大会は知事杯、会長杯、交歓大会など常時800人~1,000人規模の大会で実施しています。



生涯スポーツと県体・国体競技との両立を目指して



第70回国民体育大会・団体3位

特 集

ふるさとづくり表彰式 花いっぱいのつどい

平成28年11月20日(日)に、県庁行政庁舎19階展望ロビーで、午前11時から「ふるさとのツバメ総調査作品コンクール」と『『家庭の日』川柳コンクール』の入賞者を表彰する「ふるさとづくり表彰式」、午後1時から「花いっぱいのつどい」が開催されました。「花いっぱいのつどい」では、「第52回花いっぱいコンクール」の入賞者が表彰されました。

ふるさとづくり表彰式

○「ふるさとのツバメ総調査作品コンクール」

【感想文の部】

最優秀賞	金沢市立泉小学校 6年	水野 千絵
優秀賞	小松市立稚松小学校 6年	滝本 果南
佳作	小松市立日末小学校 6年	神澤 燎
	小松市立日末小学校 6年	坂下 瑞穂
	白山市立朝日小学校 6年	河野 叶芭



温かさを感じられたツバメ調査

金沢市立泉小学校 6年 水野 千絵

私は、今回のツバメ調査で地域の人々の温かさとやさしさを感じることができました。私が調査した家で、玄関のついたてにツバメが、ずうっといる所がありました。もちろん家の中に巣はあります。その家の方に話を聞くと、そのツバメはその場所がお気に入り、の場所です。なんでも家のお父さんがずうっとお気に入り、のソファにいます。そのツバメは、その家にとってもなじん、でいるんだな、と思いました。家族同然にツバメを思っているその方は、やさしい人だ、なと思いました。

別のツバメの巣があるお宅で、ツバメのために窓を一つ、くりぬいてある所がありました。そのお宅はお土産屋さんで、窓がくりぬいてあるすぐむこうには商品がならんでいます。冬なんか、雪が商品にかかってしまうことがあるだろうに、それでも窓をあけてくれていました。そこのおじさんは、少しこわい顔だけど、とても優しい方だ、なと思いました。

また別の巣のあるお宅の方は「ネコが車に登ってツバメを取って、いってしまう。」とおっしゃっていました(私の住んでいるところは、なぜか野良ネコがたくさんいます。)そういうところまで、しっかり見ていてくれて、ツバメを温かく見守っていてくれるんだ、なと思いました。

ツバメをとおして、改めて地域の人々の優しさ、温かさを感じることができました。

これからは地域の人に温かく見守られて、ツバメが毎年来てくれたらうれしいし、ツバメが増えていったらいい、なと思いました。

【記録・観察作品の部】

優秀賞	加賀市立山代小学校 「ツバメ調査ポスターとツバメ新聞」 小松市立東陵小学校 「学級新聞とツバメのお宿地図」
佳作	珠洲市立みさき小学校 「ツバメの俳句」

【ツバメのお宿シールの部】

最優秀賞	能美市立辰口中央小学校 6年 小橋 和奏 池田 歩未
優秀賞	川北町立川北小学校 6年 宮田 凜
佳作	能美市立辰口中央小学校 6年 中 梨里菜 金沢市立中村町小学校 6年 鈴木 侑羽菜 金沢市立栗崎小学校 6年 端浦 拓巳 金沢市立南小立野小学校 6年 松田 奈々 金沢市立兼六小学校 5年 額谷 和花 七尾市立田鶴浜小学校 6年 岡田 線太



最優秀作品

「ツバメのお宿シール」は、ツバメの巣がある場所に貼って、次年度以降の調査の目印にします。最優秀作品は、平成29年度に利用します。

第45回ふるさとのツバメ総調査結果について（抜粋）

○ 調査の概要

- ・調査時期 愛鳥週間の平成28年5月10日（火）～16日（月）
- ・調査参加者 県内の全公立小学校等（小学校及び小中一貫校）209校の6年生を中心とする児童11,391人（前年比△775人、△6.4%）

○ 調査結果概要

- （1）成鳥確認数 11,608羽 （前年比 △1,421羽、△10.9%）
- （2）使用中の巣の数 11,155個 （前年比 △933個、△7.7%）
- （3）考察

今年は、ツバメが渡ってくる時期の気候が安定しており、また、調査時の天候にめぐまれた学校が多く、成鳥確認数等は昨年と大差ないものと予想していたが、減少が目立つ結果となった。

これまでの調査結果をみると、減少した翌年に増加していることもあるため、この減少が誤差の範囲なのか、特定の減少要因があるのかについては、今後、調査を継続していく中で見出すこととしたい。

（4）調査参加者からの感想

①児童から

「ツバメは何年も同じ家に巣作りをしており、家族のように大切に思っている人になくさん出会えてうれしかった。」「地域の環境を良くして、ツバメが増える町にしたい。」「巣に触ると、とてもかたくて、調べると、だ液で固めていることが分かってびっくりした。」

②学校の先生から

「児童は興味深く、意欲的に調査に取り組んでいた。」「身近な環境に目を向け、地域の方々の好意的な協力のもと交流することができた。」

○表彰式



【開会挨拶要旨】

45回目を迎えた「ふるさとのツバメ総調査」にご協力いただいた方や、「『家庭の日』川柳コンクール」にご応募いただいた方に感謝申し上げます。ツバメ調査では、自然の大切さや人と人とのコミュニケーションの大切さを実感されたと思います。また、お寄せいただいた川柳からは、明るく楽しいご家庭の様子を思い浮かべることができ、家族の絆の大切さを改めて心に刻むことができました。

今後も皆様のご協力をいただきながら、「ツバメ調査」や「家庭の日」の啓発などをおして、明るく健やかに暮らすことができる「ふるさとづくりの推進」に取り組んでまいります。



感想文の部 最優秀賞の水野さん



お宿シールの部 最優秀賞の小橋さん・池田さん



ふるさとのツバメ総調査作品コンクール受賞者の皆さん

○「家庭の日」川柳コンクール入賞作品

【小学生の部】

◎最優秀賞

たのしいな かぞくといると ホツとする
七尾市立石崎小学校2年 松坂 美久

○優秀賞

おべん当 開ける楽しさ ありがとう
能美市立宮竹小学校4年 鈴木 心結
笑えばね 家族の輪には 花が咲く
七尾市立小丸山小学校6年 長谷 ちひろ

☆佳作

ありがとう ひとことだけど うれしいよ
加賀市立錦城東小学校6年 河村 美咲
お手伝い 家族のえ顔 うれしいな
小松市立苗代小学校4年 沖 新太
え顔はね 元気家族の バロメーター
志賀町立志賀小学校4年 稲岡 来葵
手料理は やっぱりおいしい ママのあじ
志賀町立志賀小学校6年 道辻 咲人
家族はね 太陽よりも あったかい
七尾市立小丸山小学校5年 西崎 友

【中学生の部】

◎最優秀賞

おはようと おやすみなさいの 合言葉
石川県立金沢錦丘中学校3年 澤崎 愛叶

○優秀賞

つかれても 家族の笑顔に いやされる
白山市立美川中学校1年 吉田 圭汰
手伝いで 一層深まる 家族の輪
宝達志水町立宝達中学校2年 磯野 琉生

☆佳作

笑い声 いつも絶えない ぼくの家
加賀市立橋立中学校2年 丸山 瑠偉
家の中 幸せ広がれ まい上がれ
白山市立美川中学校1年 濱崎 颯太
大好きな 家族みんなに ありがとう
宝達志水町立宝達中学校1年 山本 綺羅
大切な 家族の笑顔 守りたい
宝達志水町立宝達中学校2年 橋場 蒼
照れかくし 伝えられない ありがとう
石川県立金沢錦丘中学校3年 沖野 莉沙

【一般の部】

☆佳作

思い合う 照る日曇る日 家族の輪
金沢市 清左 とみ
鍋囲む 湯気の向かいに 父と母
金沢市 石垣 千恵子
三世代 笑顔を囲む 夕餉の輪
津幡町 専能 誠一

○表彰式

毎月第3日曜日の「家庭の日」の普及と啓発のため、「家族」をテーマにして、川柳作品を募集しました。

小学生の部1,239人、中学生の部410人、一般の部40人の計1,689人からの応募があり、10月24日の審査会で、入賞作品が選ばれました。



小学生の部 最優秀賞 松坂さん



中学生の部 最優秀賞 澤崎さん



「家庭の日」川柳コンクール入賞者の皆さん

○展示会（11月15日～11月27日）

ふるさとのツバメ総調査作品コンクールと「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品の展示会を県庁19階展望ロビーで開催しました。



花いっぱいのつどい

○「第52回花いっぱいコンクール」

今年度は昨年度より多い56件の応募がありました。9月26日から29日までの現地審査会と10月21日の総合審査会により、21の入賞花壇が選ばれ、11月20日の「花いっぱいのつどい」で表彰式が行われました。入賞花壇は次のとおりです。(敬称略)



最優秀賞



個人の部 林 紀子（白山市）



優秀賞

(部門別に掲載、順不同)

幼少年の部



七尾社会事業協会やまと保育園

小学校の部



白山市立明光小学校

中学校の部



白山市立北辰中学校

一般の部（大規模花壇）



花の会・つるぎ（白山市）

一般の部（小規模花壇）



下栗津町明るい町づくり委員会（小松市）



総合審査会



（部門別に掲載、順不同）

個人の部



太田一明・澄江（白山市）

幼少年の部



七尾市社会事業協会ななおあいじ保育園

小学校の部



白山市立白峰小学校

小学校の部



白山市立白嶺小学校

中学校の部



白山市立鳥越中学校

中学校の部



白山市立鶴来中学校

中学校の部



野々市市立布水中学校 布水花の会

一般の部（大規模花壇）



富光寺町花の会（白山市）

一般の部（大規模花壇）



NECソリューション・パートナー株式会社（白山市）

一般の部（大規模花壇）



千路老人クラブ（羽咋市）

一般の部（中規模花壇）



西軽海町1丁目町内会（小松市）

一般の部（中規模花壇）



花の会・つるぎ 林地区（白山市）

一般の部（中規模花壇）



フラワーメイト（羽咋市）

一般の部（小規模花壇）



金平町老人会いきいき花壇（小松市）

一般の部（小規模花壇）



花のサークル“えがお”（羽咋市）

○表彰式



最優秀賞の林さん



土屋照二審査委員長の講評

優秀花壇の紹介（審査委員倉ひとみさん）と体験発表（林さん）



【体験発表要旨】

「花のある中で心豊かに生きたい」と願い、約20年間花壇づくりをしてきました。健康づくりも兼ねて毎日の手入れを大切にしています。学校などの地域の花壇づくりにボランティアで協力しています。また、東日本大震災の復興支援で陸前高田市にもボランティアで出かけています。「花がある、仲間がいる、旨いものがある、よいかな生きること。花に感謝、仲間に感謝」の気持ちを大切にして、これからも花づくりを続けていきます。

◇ 第20回能登地区健康クラブ普及育成研修会

10月27日(木)、津幡運動公園体育館で、第20回能登地区健康クラブ普及育成研修会が21クラブ約231人の参加で開催されました。



「歓迎の言葉」では、矢田富郎町長が、津幡町は人口が増加し続けている「元気な町」であること、NHK大河ドラマ化を目指して「義仲と巴」の誘致推進を展開していることなどを紹介しました。

○開会式

- ・国歌斉唱
- ・開会の挨拶
石川県健康クラブ協議会会長 田川 修身
- ・励ましのことば
石川県健民運動推進本部本部長 谷本 正憲
- ・歓迎のことば
津幡町長 矢田 富郎
- ・研修会要項説明
津幡町健康クラブ会長 河内 七生

○実技研修

- ・準備体操「健民さわやか体操」指導 長谷川左千代
- ・全体歌唱「若葉」「青葉の笛」指導 井村 江子
- ・全体演技「俱利伽羅峠のうた」指導 一丸 靖子

○閉会式

- ・閉会のことば
津幡町健康クラブ副会長 中村 信子

○歌唱の研修「若葉」「青葉の笛」



○演技の研修「俱利伽羅峠のうた」





参加者は、津幡町健康クラブが配付した「よしなかくん」や「ともえちゃん」バッジをつけて研修し、「義仲と巴」の誘致活動に協力しました。

○平成29年度の「能登地区健康クラブ交歓大会」の予定

1 日時 平成29年5月18日（木）

2 会場 津幡運動公園体育館（津幡町）

◇ ふるさとづくり推進事業実施報告

第3回安原地区いんぎらあ〜と盆踊り大会

○日時 平成28年8月13日（土）18:30～21:00

○場所 JA金沢市安原支所前駐車場

○参加者 約300人

○主催 安原地区いんぎらあ〜と盆踊り大会実行委員会

安原地区の風土と伝統文化に培われた夏の風物詩である「盆踊り大会」を、参加者から「来てよかったなあ〜」と自然に声が出るような内容で実施し、地域全体の老若男女が、明るく元気に、そして、仲良く手を携えて、地域コミュニティの活性化に寄与するようになることを目的に開催しました。



安原の地域住民が一堂に会し、帰省した同窓生も加わって、盆踊りの大きな輪の中に入ると、自然に曲を口ずさみ、体を躍動させ、みんな楽しく仲良くなる場となりました。実施にあたっての各種団体との連携から、お互いの理解と協力が生まれる場ともなりました。

安原小学校の教職員のご理解のもと、児童に好評の「新曲 安原音頭」を平成27年度から運動会に取り入れてもらい、全校児童が踊りを披露しています。今年度から、安原小学校児童にも踊り子として盆踊り大会の輪の中に入れてもらいました。地域文化の継承と盆踊り大会継続の一助になりました。

◇ 健民運動活動紹介

石川県健康クラブ会長等役員会

11月15日(火)午後2時30分から、和倉温泉「ホテル海望」において、各クラブの役員等65人が参加して開催されました。今年度の各大会についての報告を中心に意見交換が行われ、また、来年度の各大会の開催日程についての確認が行われました。



【平成29年度の大会予定】

- ・能登地区交歓大会
5月18日 津幡町運動公園体育館
- ・県普及育成研修会
6月15日 いしかわ総合スポーツセンター
- ・県交歓大会
10月12日 いしかわ総合スポーツセンター
- ・加賀地区育成研修会
10月中(未定) 松任総合スポーツセンター



石川県ゲートボール協会表彰伝達式・納会

12月4日(日)午前10時から津幡町文化会館シグナスで、日本ゲートボール連合のゲートボール功労者表彰・健康功労者表彰・審判員功労者表彰、石川県ゲートボール協会会長賞、石川県ゲートボール協会審判員褒賞の受賞者28名に、表彰状が伝達されました。

日本ゲートボール連合からの表彰は次のとおりです。

- ゲートボール功労者表彰 高村 政藤(七尾市)
- 健康功労者表彰 岩崎 久一(志賀町)、木戸 光紀(七尾市)
- 審判員功労者表彰 北出 武夫(野々市市)、飛木田 艶子(金沢市)

◇ 1月の健民運動カレンダー

H28.1 2.20現在

1 / 13(金)	平成28年度青少年ボランティア賞表彰式 会場：石川県行政庁舎1109(11階)会議室(金沢市) 主催：石川県健民運動推進本部
1 / 15(日)	第19回子どもドリームフェスティバル 会場：石川県立音楽堂邦楽ホール(金沢市) 主催：石川県健民運動推進本部
1 / 15(日)	2017新春ゲートボール大会 会場：野々市市さわやかホール、七尾市田鶴浜室内ゲートボール場、中能登町鳥屋室内ゲートボール場 主催：石川県ゲートボール協会

□ 参加しましょう!

	期日	大会名(開催地)	会場・主管団体等
いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会協賛大会	1 / 14(土)	卓球バレーボール大会(金沢市)	金沢市総合体育館 主催：スポーツコミュニティー金沢南クラブ

薫 風

石川県リズムダンス協会

会長 太田 章子

リズムダンスフェスティバル2016

石川県リズムダンス協会は、リズムダンスの普及によって、青少年の健全育成と高齢者の健康意識の高揚を図っていくことを目的に、2002年6月に設立されました。現在の会員数は650人で、県内のダンス愛好者も能登地区から加賀地区まで、老若男女を問わず、年々大きな輪を広げています。

協会の年間行事の1つとして、毎年秋には“リズムダンスフェスティバル”を開催し、日頃の学習の成果を舞台上で発表します。今年も11月19日(土)に石川県文教会館で行い、文化センター、公民館、児童館、健康クラブ、女性センター等で活動している3歳から85歳までの約300名がリズムダンスのステップを披露しました。

今年のプログラムの紹介です。

～フェスティバル2016プログラム～

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 希望の歌～交響曲第九番～ | 8 祭 |
| 2 なかよし音頭 | 9 舞踊曲 |
| 3 その笑顔が見たい | 10 ヒカリへ |
| 4 花火音頭 | 11 Anniversary |
| 5 アメージング・グレース | 12 FOREVER |
| 6 川の流れるように | 13 365日の紙飛行機 |
| 7 360° | |

リズムダンスは、映画音楽、歌謡曲、アニメ曲、演歌等から、子供から大人まで各年代に合った選曲を行い、振り付けをして踊ります。

来年はリズムダンスフェスティバルも16回目を迎えます。これらも多くの県民の方々にリズムダンスの楽しさをお伝えできるように、普及活動に努めたいと思います。



『あいむ』だより



収集物(11・12月分)＜使用済み切手など＞

☆ご協力ありがとうございました！

犀川河川愛護会、石川県国際交流協会、金沢県税事務所、障害保健福祉課、医療対策課、計量検定所、監理課、教委庶務課、庶務課福利厚生室、匿名の方、の計10件



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

石川県NPO起業促進講座開催事業 1～3月の予定

モリモリできる NPO きりもりセミナー

★できた！活動計算書

こんな方に
おすすめ！

- ・NPO法人の会計をきちんと知りたい。
- ・今までの収支計算書を活動計算書に変えたい。
- ・今作っている会計書類に不安がある。

ホップ！ステップ！ジャンプ！と発展する3回シリーズ！
(いずれも19：00～21：00、1回のみの参加も可能です)



平成 29 年 1 月 11 日 (水)	NPOの会計とNPO法人会計基準
2 月 10 日 (金)	団体の事業と科目などの洗い出し
3 月 7 日 (火)	決算書を活動計算書に作りこむ

定 員	参加費	会 場	お問い合わせ
各回 20名	無 料 (要申込)	石川県 NPO 活動支援センター 「あいむ」会議室 金沢市香林坊 2-4-30 香林坊ラモーダ 7F	NPO法人 i-ねっと (事業特設ページ) http://inetnpo.com/npojuku/ TEL 076-232-6673 FAX 076-232-6674 E-mail ishikawa@inetnpo.com

✿ 石川県NPO活動支援センター (あいむ) ✿

〒920-0961 金沢市香林坊 2 丁目 4 番 30 号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！(会議室使用料無料)

・お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター(あいむ)」まで、お気軽にどうぞ。《夜10時まで開館(火～金曜日)、月曜日は休館》

・香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索



QRコード

E-mail kenmin-i @ pref.ishikawa.lg.jp

twitter kenmin_undou